

全国初 秋田県・山形県地域医療情報ネットワーク広域連携 「秋田・山形つばさネット」について

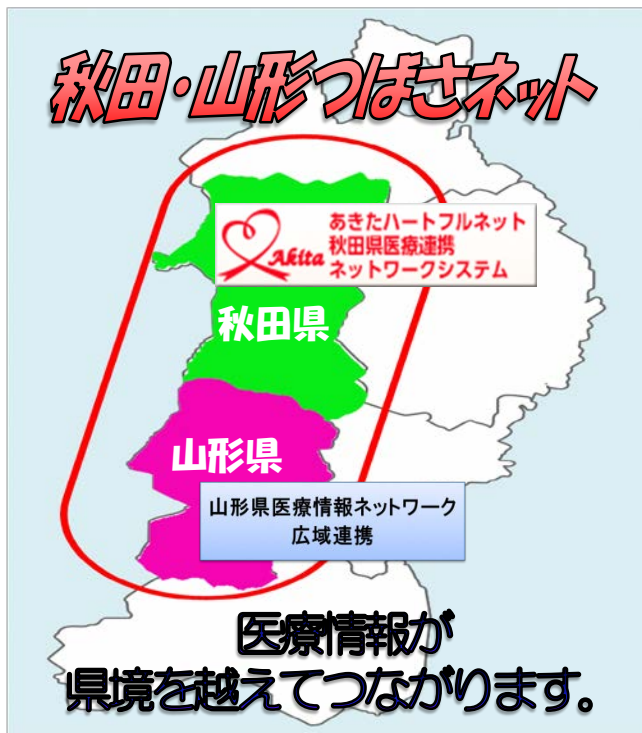
より効率的で質の高い医療サービスの実現に向けて、県境を越えて患者さんの情報を医療機関が共有できる新しいネットワークの運用が、令和2年4月1日から、全国に先駆けて秋田県と山形県で始まります。

全県単位の医療情報ネットワーク同士の広域連携は、全国初となります。

「医療情報ネットワーク」とは？

患者さんの病歴や検査結果、さらに治療薬の履歴やレントゲン画像などを、医療機関同士が共有するシステムで、患者さんの同意と事前登録を基礎に、個人情報を含め、情報管理は医療機関ごとに徹底します。

これまで医療機関同士が、主に書面を中心にしてきた紹介状のやりとりやカルテの確認などの作業が、オンラインで可能になり、医療機関、患者さん双方にとって、より速やかで安心・安全な医療サービスにつながります。



「秋田・山形つばさネット」の誕生

秋田県の医療情報ネットワーク「あきたハートフルネット」と、山形県内の4つの地域を結び平成31年3月より運用を始めた「山形県医療情報ネットワーク広域連携」を基礎にした、今回の新しいネットワークの構築によって、二つの県を越えて通勤したり、通学したりしている人はもちろん、ビジネスや旅行で訪れた先で急に医療サービスが必要になった人も利用できるようになります。

さらに大規模災害発生時の対応などにも活用が期待され、今回の運用については、日本医師会も注目しています。

「つばさネット」の名前の由来

かつて、秋田県と山形県を結び列車として運行されていた在来線特急「つばさ」を由来とし、両県の医療連携の「結びつき」を一層深めることで、両県の県民へより「高い」レベルの医療をお届けできるよう羽ばたいていく、という思いが込められています。



「秋田・山形つばさネット」運用についてのお問い合わせ先

一般社団法人 秋田県医師会
〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町 6-6
(秋田県総合保健センター 4階)
電話 018-833-7401 (代)

一般社団法人 山形県医師会
〒990-2473 山形県山形市松栄 1-6-73
電話 023-666-5200 (代)